

安曇野市「部活動の地域移行」についてのQ & A

Q1 「部活動の地域移行」ってなんですか？

A1 「部活動の地域移行」とは、これまで学校内で行われていた部活動を、地域のクラブや団体が運営する仕組みに変えることです。これまでは、中学校の先生が部活動の顧問となり、スポーツや文化芸術活動を指導・監督してきましたが、これらの指導・監督を地域で実施しようという全国的な大きな改革です。これを進める理由は大きく2つあります。

①生徒にとって、少子化による生徒数減少により、「一校ではチームが作れない」「仲間と十分な活動ができない」や「他校にある部が自分の学校にはない」といった問題が増えてきたこと。

②先生方にとって、専門的な指導が難しく、休日の指導や大会引率などが大きな負担となること。

以上の問題を踏まえ、より充実した環境の中で生徒たちが豊かに活動できる地域社会を目指していきます。

Q2 「地域クラブ」ってどんなことをするのですか？

A2 安曇野市の中学校部活動の休日活動を「地域クラブ」で行います。部活動は自分の中学校施設で学校の先生が中心となって指導していましたが、「地域クラブ」では、学校の先生ではなく、地域の指導者に指導してもらうことになります。場所も学校だけではなく、他の地域施設を使っでの活動になることもあります。部活動の人数によっては、隣接中学校と一緒に活動したり、安曇野市全体でそのスポーツ種目や文化芸術活動をやりたい生徒が集まったりして、クラブとして活動することもあります。

Q3 部活動の地域移行によって、部活動がなくなるのですか？

A3 安曇野市の中学校では、令和9年度の4月から、休日(土日、祝祭日)に行う部活動はなくなります。それに代わって、「地域クラブ」で活動を行います。なお、平日の部活動は学校で行いますが、平日も可能な部から「地域クラブ」へ移行するようにしていきます。

Q4 「地域クラブ」の練習には、学校の先生は来ないのですか？

A4 基本的には、学校の先生は来ません。ただし、学校の先生が「地域の指導者」となって指導をする希望がある場合は、地域の指導者として指導することもあります。

Q5 休日の部活動を「地域クラブ」にするためにはどうすればいいのですか？

A5 「地域クラブ」は社会体育・社会文化芸術活動ということになり、学校部活動とは違う組織になります。安曇野市が認める「地域クラブ」にするためには、以下の5つの条件が必要になります。

- 1 「長野県地域クラブ活動推進ガイドライン」や安曇野市の「スポーツ活動方針」「文化部活動方針」に準じた活動を行うこと。
- 2 安曇野市のスポーツ協会(種目の競技協会や連盟、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ「スポネット常念」)に所属していること。文化芸術活動については、学校がクラブとして認めること。
- 3 学校で加入している保険の保障と同等の傷害保険に加入すること。
スポーツクラブも文化芸術クラブも「スポーツ安全保険」が望ましいです。
- 4 保護者会が作られていること。これは、学校部活動の保護者会と同じでも可能です。
- 5 クラブの「規約」がつけられていること。

上の5つの条件を満たした上で、安曇野市教育委員会へ「クラブ実施届出書」「クラブ指導者名簿」と「クラブ規約」を提出すると「安曇野市地域クラブ」として認められます。

Q6 市として認められた「地域クラブ」には、どんな支援があるのですか？

A6 現在、市として認められた「地域クラブ」の指導者の方への謝礼は、市が負担しています。これは、当面続けていきます。また、地域クラブへの支援も今後検討していきます。

Q7 指導者の方へはクラブで謝礼を払うのですか？

A7 当面は、市から謝礼を支払いますが、遠征などを行う場合の指導者の旅費などは保護者会費から支出していただきます。その他に、将来的には国からの指示通り、クラブで使用する備品や消耗費も原則は保護者会費から支出するようになっていきます。

Q8 「地域クラブ」に入る条件は、ありますか。

A8 条件はありません。学校の部活動に参加していて、休日にも継続して練習をしたい生徒、または、部活動とは違う種目や文化芸術活動に興味関心がある生徒が入って練習できるのが「地域クラブ」です。また、学校の部活動には入っていない生徒でも、休日の「地域クラブ」には参加できます。

Q9 安曇野市内にある「地域クラブ」ならば、どこの地域クラブに入ってもよいのですか？

A9 安曇野市の中学生ならばどこの地域クラブにでも入れます。中体連の大会、クラブ大会、コンクールなどについては、規定によって出場できないこともあります。クラブの指導者と話し合って慎重に決めてください。

Q10 自分の中学校にない部活動の種目や文化芸術活動をやりたいのですが……？

A10 自分がやりたい種目や文化芸術活動、および小学校の時にやっていた種目や文化芸術活動が自分の学校の部活動にない時、その種目や文化芸術活動の「地域クラブ」が市内にあれば、どのクラブに入っても活動はできます。しかし、先にも述べたように(A9参照)、何かの大会にクラブとして出るにあたっては、協会や連盟の約束事がある場合があり、出場できないこともあります。クラブの指導者とよく相談してください。

Q11 安曇野市全体から生徒が集まってきて活動しているクラブは、ありますか？

A11 あります。令和7年4月現在「オール安曇野」クラブとして活動しているのは、「軟式野球」、「陸上競技」、「柔道」のクラブです。

Q12 「地域クラブ」へは、中学1年生の時に入ればずっと続けられるのですか？

A12 「地域クラブ」の活動期間は1年間ですので、学年が変わる4月に再度申し込んで続けることになります(年次更新制)。中学3年生になる4月に「地域クラブ」へ所属した場合は、最後の大会や発表会やコンクールなどのあとも卒業まで練習を続けることも可能です。

Q13 「安曇野市の地域クラブ」に他の地域から入ってもいいのですか？

A13 原則は、安曇野市内の7中学校に在籍する中学生です。しかし、地域性の課題や特徴もあるので、近隣地域の「大北地域南部に居住する中学生」や「塩筑北部地域に居住する中学生」も加入を認めていきたいと考えます。その他の地域の中学生については、クラブと安曇野市教育委員会および当該市町村教育委員会で検討して決めます。